



# 木造住宅 耐震相談・耐震診断・耐震改修工事 について

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、マグニチュード9.0というこれまで日本が経験したことのない未曾有の被害をもたらしました。

その後も、平成28年4月14日に発生した熊本地震、令和6年1月1日に発生した能登地震など、日本各地で大規模な地震が数多く発生しています。

首都直下型地震がささやかれるなか、富里市でもいつ何時に大きな地震に見舞われるのか予想はつきません。

特に、「旧耐震」と呼ばれる、昭和56年5月31日以前に着工された住宅は、耐震性が低いため、大きな地震により損傷又は倒壊する可能性が高いとされています。

また、「新耐震」と呼ばれる、昭和56年6月1日以降に建築確認を受けて建築された住宅のうち、建築基準法の耐震基準等の見直し改正された平成12年5月31日以前に着工された住宅でも、阪神淡路大震災、熊本地震や能登地震で損傷や倒壊が確認されています。

## まずは 相談 から



市では、建築士による住宅の無料耐震相談会を開催しています。

※令和8年度は、下記の日程で予定しています。

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 5月13日(水曜日)  | 富里市役所分庁舎     |
| 6月6日(土曜日)   | 北部コミュニティセンター |
| 7月15日(水曜日)  | 富里市役所分庁舎     |
| 9月9日(水曜日)   | 富里市役所分庁舎     |
| 10月10日(土曜日) | 北部コミュニティセンター |
| 11月11日(水曜日) | 富里市役所分庁舎     |

予約制で定員に到達次第、受付を終了させていただきます。

(詳細は裏面「問い合わせ先」まで)

## 耐震診断を検討する方へ(補助金のご案内)



木造住宅の耐震診断に要する経費について、補助金を交付する制度があります。耐震診断によって、自分の住まいの耐震性を「上部構造評点」という数値により知ることができますので検討してみたいはいかがでしょうか。

### 上部構造評点

- 1. 5以上 倒壊の可能性が非常に少ない
- 1. 0から1.5未満 倒壊の可能性が少ない
- 0.7から1.0未満 倒壊する可能性がある
- 0.7未満 倒壊する可能性が高い

	補助率	上限
耐震診断の費用	経費の2/3以内	8万円

・補助金申請には、要件がありますので、耐震診断に着手する前に、下記までご相談ください。

## 耐震改修を検討する方へ(補助金のご案内)



耐震診断において上部構造評点が1.0に満たない建物については、現行の耐震基準を満たすよう耐震改修（補強工事）を検討してみたいはいかがでしょうか。

木造住宅の耐震改修に要した経費について、補助金を交付する制度があります。

	補助率	上限
耐震改修工事等の費用	経費の1/3以内	50万円

・補助要件については、耐震診断同様に、着手前に、下記までご相談ください。

## 耐震改修に係る税の特例等

耐震改修工事を行った場合、税の控除の減額などの措置があります。  
※詳細については、耐震診断や耐震改修工事等の相談時に、問合せ先機関を、ご案内します。

### 問い合わせ先

富里市 都市建設部 都市計画課 宅地建築班 (Tel 0476-93-5148)